

平成29年度夏休み環境科学教室 第3回

日時: 2017年8月7日(月) 第3回 9:00~15:30

場所: 川崎市環境総合研究所 セミナー室(川崎市川崎区殿町3-25-13)

テーマ: 「川崎港乗船体験!」

対象: 小学4生~中学生とその保護者

参加者: 34名 こども(小学4年生~中学生) 18名、保護者16名

講師: 慶應義塾大学名誉教授 岸由二氏(npo法人鶴見川流域ネットワーク)

スケジュール:

時間	内容
9:00	受付開始 JR川崎駅集合
9:30	バス出発
10:00	川崎市船客待合所着 ~巡視船「あおぞら」に乗船・川崎港見学(60分程度)
11:30	バス移動
12:00	環境総合研究所着~昼食休憩
12:45	午後の部 お話「私たちの暮らしと東京湾の水質を考えよう」 ・顕微鏡の使い方練習 ・微生物などの観察 講師:岸由二氏(npo法人鶴見川流域ネットワーク)
14:30	環境総合研究所の施設見学
15:00	終了・解散 JR川崎駅に行かれる方はバス移動
15:30	JR川崎駅にて解散

内容:

●川崎港見学

川崎市港湾局の巡視船「あおぞら」に乗船し、千鳥町、水江町、東扇島、浮島町、羽田空港滑走路を周遊し、工場やコンテナターミナルなどを海上から見学しました。

見学後、船客待合所において、午後の部の実験で使用する微生物を採集するために、スタッフがプランクトンネットを使い、海水を採水しました。

●実験

「私たちの暮らしと東京湾の水質を考えよう」と題して、赤潮や青潮に代表される東京湾の水質の問題についてお話を聞きました。

その後、生物顕微鏡の使い方を練習し、乗船見学の際にとった海水の中にいる微生物を観察しました。赤潮の原因といわれているプランクトンや、カニやエビの幼生などを観察することができました。



<参加者の感想> (一部抜粋)

- ・けんぴきょうのレンズをあわせるのはむずかしかったけどすごくたのしかった。(小4)
- ・赤潮や青潮についてよく知れたし、巡視船にも乗れたので楽しかったです。(小6)
- ・顕微鏡の扱いがとてもおもしろかった。赤潮と青潮のことがわかり海の水の中に環境をおびやかす微生物がすんでいて考えさせられました。(保護者)
- ・海は気持ちよく、説明を受けて見ると一層興味がわきます。初めて見る微生物も面白かったです。(保護者)